

荒川区の安全・安心を守る取り組みを知ろう！

あらかわの地域防犯とは？



事件や事故が起きた時は警察が助けてくれますが、それらが起きないように、日頃から地域で力を合わせて防犯や交通安全の対策を行うことが重要です。今回はその中でも代表的な取り組みである、「安全・安心ステーション」、「あらかわ安全・安心スポット」、「安全・安心パトロールカー」を見学させてもらいました。

ゆいの森通りにある「峡田安全・安心ステーション」を見学。ステーションのスタッフの方や連携している荒川警察署の方が見守ってくれています



荒川区は地域防犯活動が進んでいるんだよ！



17時15分以降は無人になりますが、モニターが作動し、荒川警察署とテレビ電話でつながります(日暮里安全・安心ステーションを除く)。緊急時は頼りましょう

安全・安心ステーション

困ったときに駆け込める、私たちを見守る防犯拠点

地域の防犯拠点として区内に設置された交番のような場所です。元警察官などの経験豊かなスタッフの方が常駐し、不審者のチェック、児童の登下校の見守り、困りごとの相談、道案内と幅広く対応してくれます。



車内は普通の乗用車と変わらないように見えますが、青色灯を光らせるボタンなど、いくつもボタンが並び、特別な仕様になっています

巡回中はひとりで対応できないこともあるため、隊員は必ず2人体制で乗車します。助手席には、注意を呼びかけるためのマイクも付いています



安全・安心パトロールカー

青いライトを光らせて年中無休で巡回！

青色灯を点灯させた区専用のパトロールカーが区内全域を年中無休で巡回します。下校時間帯の通学路、公園や駅周辺を重点的に回るほか、自転車盗難を防止する役割を担っています。何かあれば速やかに区役所や区内の各警察署に通報して対応します。

いろんな人が私たちを見守ってくれているんだね！



福留 直緒さん

区内の4カ所に！安全・安心ステーションは峡田、町屋、荒木田、日暮里の4カ所に設置されています。



スポットの中に白誓りのクイズが出題されているので、答えを解答用紙に書こう。区民なら誰でも1日1回チャレンジできます



解答用紙を持って分庁舎2階の生活安全課へ。正解すると、防犯・交通グッズなどがもらえます。答えの理由もしっかり聞いて理解しよう



あらかわ安全・安心スポット

クイズで楽しみながら防犯と交通安全を学ぶ！

防犯や交通安全の啓発活動を行う拠点として、令和3年に荒川区役所分庁舎の入り口に設置されました。防犯対策と交通安全に関する知識を、クイズ形式のレクリエーションで楽しみながら学べます。
開館時間：午前9時～午後5時(11月～2月は午後4時)
※土・日・祝を除く



あらかわ安全・安心スポットの前で「知識を身に付けて、いざというときに自分で身を守るようにしましょう」と生活安全課の職員の方から説明を受けました

区の取り組み

“いつもの”“いつでも”防犯活動「いつ活」の推進

区民の防犯意識の高揚と安全で安心な暮らしの実現のため、「買い物・散歩・ランニング」などのついでに行う防犯活動「いつ活」を推進しています。荒川区をより安全・安心にしていこうため、みんなで「いつ活」の輪を広げていきましょう！

荒川区ホームページまたは生活安全課窓口で応募してみよう！



「いつ活」を行う際に身に付けられるラバーバンドなどを配布しています。

声優・野沢雅子さんによる注意喚起メッセージを放送しています

防犯や交通安全の注意喚起が区民のみなさんにより浸透するよう、荒川区出身の国民的声優、野沢雅子さんの音声を収録しました。防災行政無線や安全・安心パトロールカーによる広報、区内の駅構内や商業施設などで放送しています。チェックしてみよう！



地域防犯 OXクイズ

- Q1 SNSがきっかけの犯罪件数は、約10年前に比べて2倍近く増加しました
- Q2 防犯の合言葉「いかの・お・す・し」の「し」は、「しらせる」です
- Q3 家に誰もいないとわかっている時は、「ただいま！」とわずに、そのままドアを開けて入ります

答えは4面にあります